

製品名: GATA3 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85955**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | WB,IHC,ICC,FC |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | Mouse IgG2b |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:500,ICC 1:25-1:50,FC 1:25-1:50 |
| 分子量 | 47.9kDa |

抗原情報

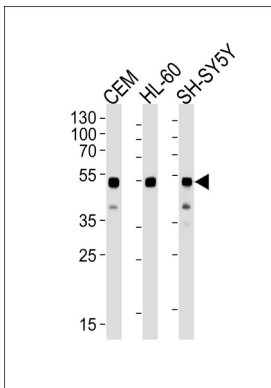
| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | GATA3 |
| 別名 | Trans-acting T-cell-specific transcription factor GATA-3, GATA-binding factor 3, GATA3 |
| 遺伝子 ID | 2625.0 |
| SwissProt ID | P23771 |
| 免疫原 | この GATA3 抗体は、ヒト GATA3 からの組み換えタンパク質で免疫化されたマウスから生成されます。 |

背景

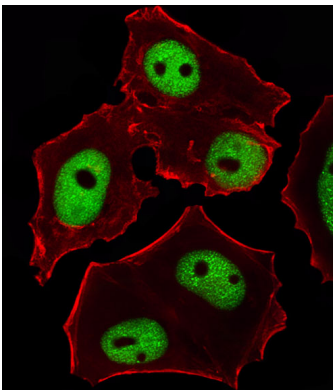
T細胞受容体 α および δ 遺伝子のエンハンサーに結合する転写活性化因子。コンセンサス配列 5'-AGATAG-3'に結合する。

研究分野

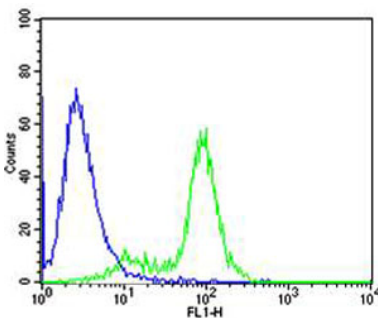
画像データ



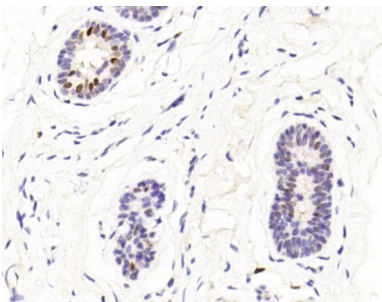
CEM、HL-60、SH-SY5Y細胞株（左から右へ）のライセートをGATA3抗体（中央）を用いてウェスタンブロット解析した。GATA3マウスモノクローナル抗体は各レーンで1:1000に希釈した。二次抗体として、ヤギ抗マウスIgG H&L(HRP)抗体を1:3000に希釈したものを使用した。ライセートは1レーンあたり35 μ g。



GATA3抗体（中央）（カタログ番号AMM85955）で染色したMCF-7細胞の蛍光画像。AMM85955は1:25希釈で染色した。二次抗体として、Alexa Fluor® 488標識ヤギ抗マウスIgG抗体（1:400希釈）を使用した（緑色）。細胞質アクチンは、ファロイジン標識Alexa Fluor® 555（赤色）で対比染色した。



GATA3抗体（中央）（緑、カタログ番号AMM85955）を用いたMCF-7細胞のフローサイトメトリー解析。マウスIgG2bアイソタイプコントロール（青）と比較。AMM85955は1:25希釈。二次抗体としてAlexa Fluor® 488ヤギ抗マウスIgG抗体（1:400希釈）を用いた。



Pink1（カタログ番号AMM85955）を用いたパラフィン包埋ヒト正常乳房切片の免疫組織化学染色。AMM85955は1:400に希釈した。二次抗体として、希釈していないビオチン化ヤギ多価抗体を使用し、DAB染色を行った。